東京 2025 デフリンピックサッカー競技
福島県開催に関するガイドブック

福島県スポーツ課

本ガイドブックの目的

2025 年 11 月、きこえない・きこえにくい人のオリンピック「デフリンピック」が、東京都をメイン会場として日本で初めて開催されることとなり、福島県ではサッカー競技が実施されます。

県では大会開催に向け機運醸成に取り組んでおりますが、オリンピック・パラリンピックと比べ、認知度が低いのが現状です。そのような中でも、徐々に「デフリンピックの盛り上げに協力したい」といったお声も寄せられるようになって参りました。

そこで、デフリンピックの概要や、本県での各種取組状況、今後の予定などを共有することにより、各団体がデフリンピックに関する取り組みを検討する一助となるようガイドブックを作成しました。本ガイドブックは定期的に更新する予定です。

県内各団体の皆様におかれては可能な範囲で構いませんので、東京 2025 デフリンピックサッカー競技本県開催盛り上げにご協力いただけますと幸いです。

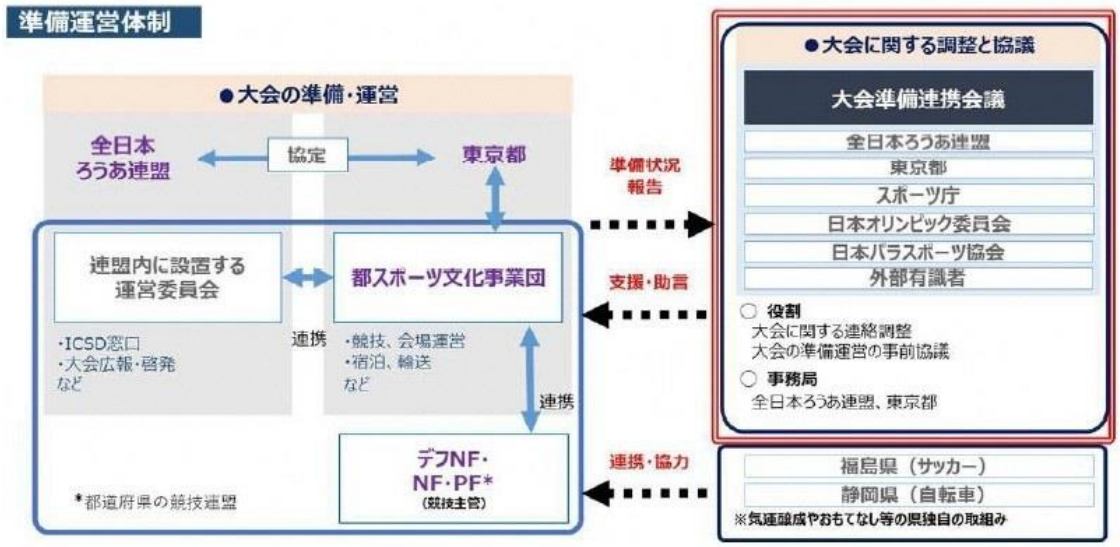
目次

目次 1
1 デフリンピックについて教えてください 2
2 東京 2025 デフリンピックについて教えてください 2
3 デフリンピックの認知度を教えてください 3
4 デフリンピックに向けた福島県の取組を教えて欲しい 4
5 手話講座を受講したい（R7.2.26 更新） 4
6 デフリンピックやろう者文化について学習したい(R7.6.4 更新) 4
7 デフリンピックを広報したい 4
8 大会エンブレムを使用したい 5
9 「東京 2025 デフリンピック」や「デフリンピック」の名称を冠したイベントを開催したい(R7.4.16 更新) 5
10 福島県ゆかりのデフアスリートが知りたい 5
11 ボランティアに参加したい(R7.2.26 更新) 5
12 デフリンピックを観戦したい（R7.2.26 更新） 5
13 自治体等のキャラクターをデフリンピック PR に使いたい 6
14 今後の県の取組予定を教えて欲しい（R7.4.16 更新） 6

1 デフリンピックについて教えてください

夏季と冬季それぞれ４年毎に開催される、きこえない・きこえにくい人の国際総合スポーツ競技大会です。
競技のルールはオリンピックのルールに準拠しますが、競技場に入った時点から、補聴器等の使用は禁止されることや、競技運営に国際手話のほか、スタートランプや旗などを利用した視覚による情報保障が行われるのが特徴です。
国際ろう者スポーツ委員会（ICSD：International Committee of Sports for the Deaf）が主催し、東京 2025 大会では公益財団法人東京都スポーツ文化事業団が大会の運営を行います。サッカー競技の開催地である福島県は大会の機運醸成やおもてなしの取り組みを行います。

（東京 2025 大会組織図）



2 東京 2025 デフリンピックについて教えてください

デフリンピックの第１回大会は、1924 年フランスのパリで開催されました。東京 2025 デフリンピックはちょうど 100 年目で、日本では初開催となる記念すべき大会です。

（大会概要）

開催時期	**2025 年 11 月 15 日～11 月 26 日（全 12 日間） ※サッカー競技は 2025 年 11 月 14 日～11 月 25 日で実施**
想定参加人数	**5,000～6,000 人 （選手 3,000 人、関係者 2,000～3,000 人）**
競技種目	**全 21 競技（陸上、バスケットボール、バレーボールなど）**

競　技　会　場	**東京都、福島県（サッカーＪヴィレッジ）、静岡県（自転車競技）**
大　会　名　称	**第 25 回夏季デフリンピック競技大会東京 2025 （略称：東京 2025 デフリンピック）**

（競技会場等）

No.	競技名	会場
1	陸上	駒沢オリンピック公園 総合運動場 陸上競技場 等
2	バドミントン	武蔵野の森 総合スポーツプラザ
3	バスケット ボール	大田区総合体育館
4	ビーチバレーボール	大森ふるさとの浜辺公園
5	ボウリング	東大和グランドボウル
6	自転車(ロード)	日本サイクルスポーツ センター
7	自転車(MTB)	日本サイクルスポーツ センター
8	サッカー	Jヴィレッジ
9	ゴルフ	若洲ゴルフリンクス
10	ハンドボール	駒沢オリンピック公園 総合運動場 屋内球技場
11	柔道	東京武道館

No.	競技名	会場
12	空手	東京武道館
13	オリエンテーリング	日比谷公園、伊豆大島
14	射撃	味の素ナショナル トレーニングセンター ・イースト
15	水泳	東京アクアティクス センター
16	卓球	東京体育館
17	テコンドー	中野区立総合体育館
18	テニス	有明テニスの森
19	バレーボール	駒沢オリンピック公園 総合運動場 体育館
20	レスリング (フリースタイル)	府中市立総合体育館
21	レスリング (グレコローマン)	府中市立総合体育館

3 デフリンピックの認知度を教えてください

2021 年に日本財団パラスポーツサポートセンターが行った調査結果では、国内のデフリンピックの認知度は 16.3％です。
また、福島県広報誌「つながる ふくしま ゆめだより（令和６年８月号）」のミニアンケートでは約 38％の方がデフリンピックを知っていると回答しました。
ミニアンケート結果（令和６年１０月号）
https://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/651587.pdf
100％に近い認知度をほこるオリンピック、パラリンピックと比べるとまだまだ低いのが現状です。

4 デフリンピックに向けた福島県の取組を教えて欲しい

福島県はカウントダウンイベントや各イベントでの PR など、機運醸成の取り組みを行っています。これまでの取り組みは福島県のＨＰでご紹介していますのでぜひご覧ください。

https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/deaflympics-2025/deaflympicsevents.html

（イベント・開催レポート（東京 2025 デフリンピック ふくしまポータルサイト））

5 手話講座を受講したい（R7.2.26 更新）

福島県では、小中学校向けの手話やデフリンピックの基礎知識を学ぶことのできる「手話に親しむ出前講座」について、令和６年度に浜通り地域で実施し、令和７年度は県全域に拡大して実施します。令和 7 年度の募集は 2025 年 1 月 20 日（月）をもちまして終了しました。

なお、一般の方向けの手話講座は、福島県聴覚障害者協会で実施しています。以下の問い合わせ先に御相談ください。

TEL 024-522-0681　FAX 024-563-6228　メール fukushima-deaf@f-da.or.jp

6 デフリンピックやろう者文化について学習したい(R7.6.4 更新)

福島県ではデフリンピックやデフサッカー、ろう者文化を学べる学習テキスト『デフリンピックが福島県にやってくる!!』 をホームページに公開しています。テキスト付きでどなたでも簡単に学習できるテキストとなっております。ぜひ御活用ください。

https://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/692234.pdf

（知ろう・学ぼうデフリンピック（東京 2025 デフリンピック ふくしまポータルサイト））

7 デフリンピックを広報したい

チラシの頒布、ポスターやのぼりの掲示、広報誌を作成したいなど、ご要望がありましたら福島県スポーツ課へお問い合わせ下さい。

TEL 024-521-8683　　メール sports@pref.fukushima.lg.jp

▲ポスター ▶のぼり

また、広報物作成で使用したいデータがありましたらお伝えください。必要な手続きをご案内します。

なお、福島県の広報誌「つながる ふくしま ゆめだより」10 月号にてデフリンピックの特集を掲載しています。作成の参考にしてください。

http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01010d/r6yumedayori.html

（令和６年度つながる ふくしま ゆめだより（福島県 HP））

8 大会エンブレムを使用したい

大会エンブレムの使用は一般財団法人全日本ろうあ連盟への申請が必要です。以下の URL よりお手続きについて御確認の上、一般財団法人全日本ろうあ連盟へ直接申請してください。

https://www.deaflympics2025.com/brand/emblem

（大会エンブレム（東京 2025 デフリンピック 大会ポータルサイト））

9「東京 2025 デフリンピック」や「デフリンピック」の名称を冠したイベントを開催したい(R7.4.16 更新)

自治体主催のイベントに限り、デフリンピックの名称を冠して PR いただくことが可能です。既存のイベントや競技大会等にも御活用ください。民間企業の大会呼称の使用は協賛企業の特典となります。

10 福島県ゆかりのデフアスリートが知りたい

福島県にもデフリンピックでの活躍を目指すデフアスリートがいます。ＨＰで福島県ゆかりのデフアスリートへのインタビューを紹介しています。

https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/deaflympics-2025/fukushimadeafathlete.html

（デフリンピックを創る人たち（東京 2025 デフリンピック ふくしまポータルサイト））

11 ボランティアに参加したい(R7.2.26 更新)

東京都が実施しておりましたボランティア募集は 2025 年 1 月 31 日（金）をもちまして終了しました。ボランティアに関する今後の予定は以下の URL からご覧ください。

https://deaflympics2025-games.jp/main-info/volunteer/

（東京 2025 デフリンピックのボランティアを募集しています（東京 2025 デフリンピック 大会情報サイト））

12 デフリンピックを観戦したい（R7.2.26 更新）

デフリンピック開閉会式と各競技の観覧・観戦は無料です。是非会場で世界のデフアスリートの躍動をご覧ください。観覧・観戦に関する情報は事業団の HP から配信される予定です。詳細は決まり次第公表されます。

福島県で実施する、県内の小中高校生を対象とした「子ども観戦招待」の 参加者募集は 2025 年 1 月 15 日（水）を持ちまして終了しました。詳細は以下の URL からご覧ください。

https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/deaflympics-2025/kodomo-kansen.html

（東京 2025 デフリンピックサッカー競技に子どもたちを招待します！（福島県 HP））

13 自治体等のキャラクターをデフリンピック PR に使いたい

東京 2025 デフリンピックの大会 PR や気運醸成、デフアスリートの応援に取り組む地方自治体等のキャラクター等を東京都で募集しています。参加いただくと「東京 2025 デフリンピック応援隊」に任命され大会ポータルサイトで紹介されます。詳細は以下の HP からご覧ください。

https://www.deaflympics2025.com/brand/mascot

（大会マスコット（東京 2025 デフリンピック　ポータルサイト））

14 今後の県の取組予定を教えて欲しい（R7.4.16 更新）

今後の取組予定について詳細は以下のＨＰからご覧ください。

https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/deaflympics-2025/

（東京 2025 デフリンピック　ふくしまポータルサイト）